

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{4} : \frac{3}{8} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{1}{2} : \frac{5}{12} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{5}{12} : \frac{1}{24} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{13}{30} : \frac{1}{5} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{7}{10} : \frac{1}{2} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{5}{27} : \frac{1}{9} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{16} : \frac{3}{8} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{3} : \frac{1}{30} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{3}{4} : \frac{6}{7} =$:
 $=$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑩ $\frac{14}{27} : \frac{7}{9} =$:
 $=$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑪ $\frac{3}{4} : \frac{15}{16} =$:
 $=$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑫ $\frac{6}{7} : \frac{5}{14} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{3} : \frac{7}{15} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{8} : \frac{1}{2} =$: $\rightarrow$ 分母の最小公倍数をかける

等しい比

年 組 名前

/14

■ 次の分数の比を最も簡単な整数比で表しましょう。

① $\frac{1}{4} : \frac{3}{8} =$ 2 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

② $\frac{1}{2} : \frac{5}{12} =$ 6 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

③ $\frac{5}{12} : \frac{1}{24} =$ 10 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける

④ $\frac{13}{30} : \frac{1}{5} =$ 13 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

⑤ $\frac{7}{10} : \frac{1}{2} =$ 7 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑥ $\frac{5}{27} : \frac{1}{9} =$ 5 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける

⑦ $\frac{1}{16} : \frac{3}{8} =$ 1 : 6

→ 分母の最小公倍数をかける

⑧ $\frac{1}{3} : \frac{1}{30} =$ 10 : 1

→ 分母の最小公倍数をかける

⑨ $\frac{3}{4} : \frac{6}{7} =$ 21 : 24
 $=$ 7 : 8

→ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑩ $\frac{14}{27} : \frac{7}{9} =$ 14 : 21
 $=$ 2 : 3

→ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑪ $\frac{3}{4} : \frac{15}{16} =$ 12 : 15
 $=$ 4 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける
 ↓
 最大公約数でわる

⑫ $\frac{6}{7} : \frac{5}{14} =$ 12 : 5

→ 分母の最小公倍数をかける

⑬ $\frac{1}{3} : \frac{7}{15} =$ 5 : 7

→ 分母の最小公倍数をかける

⑭ $\frac{1}{8} : \frac{1}{2} =$ 1 : 4

→ 分母の最小公倍数をかける